

## (株) えふえむ草津 第8回番組審議会議事録

I 開催日時 平成22年11月30日(火) 18:00～19:30

II 開催場所 草津夢本陣(えふえむ草津 本社横)

### III 出席状況

委員出席状況 委員総数8名

出席委員4名

出席委員(敬称略)	委員	日下 晃郎
	委員	鈴木 正樹
	委員	明石 芳夫
	委員	川瀬 善行
欠席委員(敬称略)	委員	谷口 雅子
	委員	羽形山 一明
	委員	栗栖 佳子
	委員	稗田 昌代
当社出席者	代表取締役	酒井 恵美子
	取締役	塚本 伸生
	制作主任	津野 健司

### IV 議事の概要及び審議の内容

#### (1) 代表取締役挨拶及びえふえむ草津近況報告

番組審議会に出席のお礼を述べたのに続き、えふえむ草津の近況報告をした。骨子は次の通り。

① えふえむ草津は11月1日から5年間の再免許を受けました。

再免許交付にあたり近畿総合通信局より、財務状況の改善、番組審議会の出席率UPと年6回開催の厳守、より多くの地域情報取入れと自主制作率をUPするように指導があった。

② 近畿総合通信局のe-かわら版に当局が紹介された。

③ 滋賀県のふるさと雇用の事業に当社も選ばれて、11月15日より新人2名が当局に配属された。現在業務内容の教育中です。

#### (2) 番組審議

毎週月～金9:00～11:00に放送している“ネタの朝市”のうち、11月25日放送分(MC:安井裕子さん)の録音を聴いて頂いた後、番組の審議をして頂い

た。委員より次の意見があった。

- ① 草津市内の風景写真ポイントの紹介においては、もう少し深い描写をしたほうが良かったと思う。

回答：草津ローカルの情報を草津の聴取者に伝えるので出来るだけ深くするように心掛けます。

- ② MC は聴きやすい TONE で好感がもてる。

回答：ありがとうございます。

- ③ “めざせ草津マスター” のクイズコーナーでは、市民音楽祭に関する出題であったが、先に正解を出さずに、次のコーナーで市民音楽祭の実行委員さんをゲストに迎えているのだからトークの中で正解が分かるようにすると興味が増したと思う。

回答：今回はそういう流れもとれたと思います。

- ④ クイズに正答すると何か景品があるのか？

回答：今は特にありません。以前スポンサー提供でショッピングセンターのオープン前の入場券を景品としたことがあり、多くの回答が寄せられことがあります。

- ⑤ ゲストの実行委員さんが緊張されていたが、MC がうまく話を引き出していた。欲を言えばもう少しゲストさんの話が多目がよい。

回答：ゲストさんを迎える場合、ゲスト出演依頼時に行う事前の質問事項打合と、放送当日スタジオ内で曲間に行う詳細打合せで本番に入ることになります。ゲストさんの慣れ、不慣れによりますが、打合せをしっかりと行う必要があります。

- ⑥ ハートフルロケッツのコーナーで、宅内での手摺り設置についての話があり、その後、関連情報について“何かあれば送って下さい”との呼びかけがされたが、番組終了までに情報提供はあったか？

回答：今回の放送において番組後半まで、関連情報の提供はありませんでした。簡単な問いかけに対しては番組内に、又、次週の放送までに送って頂けることがあります。

- (3) 前回番組審議委員会時の改善意見に対する措置状況

別紙の通り

別紙の(2)の①、②については全員が集まれなくても可能な限り計画するように指摘があった。

回答：出来れば計画します。

- (4) 訂正又は取消し放送の実施状況について

前回審議会(2010.9.28開催)より本日までの間、訂正及び取消し放送はなし。

- (5) その他

特になし

V 議事録の公表方法

本議事録の公表は、次の方法により行う。

- ① 当社（草津夢本陣）玄関カウンターに備置き（12月6日～）
- ② 当社ホームページに掲載（12月13日以降）
- ③ 番組「番組審議会議録の内容」を放送（12月10日19：00～）

VII 次回の番組審議会

次回は平成23年1月27日（木）18：00～ の予定

以上

(別紙)

前回開催の審議会での答申又は改善意見に対する措置、回答

(1) 前回開催時 (H22.9.28) に審議して頂いたトーク番組“ラジオジャングル”について

改善意見の要旨

- ①この番組は、えふえむ草津の番組にあって貴重な番組なので続けていってもらいたい。
- ②番組では、市内のステーキハウスのシェフをゲストに招いてトークが進行したが、パーソナリティー、アシスタント、ゲスト間の話のキャッチボール、話の繋がりが少なく物足りなさを感じた。
- ③パーソナリティーがゲストの話聞き出すことが重要であるところ、現状はパーソナリティーのトークが多い目と思った。
- ④テレビでも同様の番組が放送されているが、トーク中でも画面が使えるテレビと違いラジオ向けの構成が望まれる。
- ⑤アシスタントは殆ど毎週変わられているとのことであるが、ある程度固定したほうが、話題のキャッチボールがスムーズになるのではないか。
- ⑥取材を増やす、又聴取者にテーマについての話題を募集したり、話題提供者をゲストに招くなどすれば参加意識が増し、結果聴取率が上がる。

改善意見に対する措置

- ①番組審議会当日は、制作担当のディレクターも出席しており、審議会後の同放送(10月8日)前の打合せにおいて、ディレクターよりパーソナリティーさんに伝えた。
- ②アシスタントさんは、パーソナリティーさんが出演についてオファーされているとのこと、当面は週替わりになります。番組前の打合せをパーソナリティーさんとアシスタント間で充分に行って頂くようお願いしました。
- ③番組の話題テーマは当面分については決まっているようですが、今後のテーマの決定については、審議会での改善意見⑥の内容も取り入れて頂くようお願いしました。

(2) その他前回開催時 (H22.9.28) に審議頂いたその他の項目について

指摘事項

- ①パーソナリティーの研修を計画してはどうか、慣れのせいか話が淡白になつつある。
- ②各パーソナリティーが相互に番組の良いところ、悪いところ批評するなど勉強会をしてはどうか。
- ③番組は量ではなく、質を上げる。えふえむ草津の将来がかかっている。番組の中身の掘り下げのため、地域の達人、ベテランなどを紹介し話をしていただくなどが有効で

ある。

#### 措置状況

- ①, ②についてパーソナリティーが揃うことは、各氏のスケジュールを合わせるのが難しく実現できておりません。特に1週間を通して帯で出す放送は、局に設けた帯毎の連絡日誌にてパーソナリティー間のコミュニケーションをさせていただいております。
- ③については、これまでも達人、ベテランをお招きし、番組制作をすることは行っておりますが、さらに増やせるようディレクターを通じて申し入れを行いました。